

2023 年 11 月 2 日

一般社団法人秋田 RPA 協会

特別セミナー：2023 年調査データで読み解く秋田県の現状と未来！

主催：一般社団法人 秋田 RPA 協会

目的：

このセミナーは、秋田 RPA 協会が毎年実施している IT 導入の実態調査結果を、協会会員に向けて分析した結果を報告する場であり、同時に、秋田県の現状と未来について討議する場となる。さらに、協会の理事や会員、大学など産官学との交流を通じて、協会の活動を相互に理解を深め、協会の活動目的である県内経済の振興に資するものとする。

開催概要：

場所：開催日時：2023 年 10 月 30 日（月曜日）

一般社団法人 秋田 RPA 協会（エイデイケイ富士システム DX センター）

時間：15：30- 17:00

現地会場+Web ハイブリッド開催

参加 31 名（会場 16 名、Web 参加 15 名）

プログラム内容：

15：30 開始

・秋田 RPA 協会会長挨拶—会員向け活動報告など

1. 事務局長による調査報告

2. 特別講演

テーマ：「デジタル技術が創り出す社会と DX 人財」

国立大学法人 秋田大学 大学院理工学研究科 景山陽一教授

3. パネルディスカッション

パネリスト：景山教授，秋田 RPA 協会理事

4. 会員と理事、講師による全体ディスカッション

17：00 終了

終了後参加者による懇親会

2023年調査データで読み解く秋田県の現状と未来！

2023.10.30
15:30～17:00

事務局による調査報告

なぜ県内企業を調査するのか

- ・ 秋田は何がどうなっているが不明
- ・ 「なんとなく」(いろいろやるはよくない)
- ・ まずは県内の実体を知ることから

調査結果のポイント

県内の景況はやや回復
ITの導入実績は一定の普及水準
DXは着実に進行
生成AIは8割以上が知っている
IT人材は不足で今すぐではない？
企業利用は21%
2023年 6~7月 / ※有効回答188件

景況が徐々にUP
先行きの見通しも明るく
DX前段階でのデジタル化
DX人材の教育サポート
デジタル化とセキュリティ

56%
IT/DXを十分に活用できていない

来年も同時期に調査を行います

デジタル技術が創り出す社会とDX人材

情報の共有 → 共感の共有



つながりを感じる場空間を

「デジタルで促進」

(価値) Value
Volume (量)
Variety (多様性)
Velocity (速達/鮮度)

ChatGPT

言語処理に特化したAI
(言葉の意味は理解していない)

知能 AI 知性
人工知能 人工知性

人間を置きかえるのではなく...

支援や技術としてのAI活用

- ・ 必要しき正しいとほ限らない
- ・ セキュリティリスクを認識
- ・ 著作権・個人情報に注意



知性を高めてデジタルを活用

- ・ ジェルから逆算して決定する
- ・ デジタルを使いこなす
- ・ 論理的・構造的に考える



景山 陽一 教授
秋田大学 大学院理工学研究所

パネルディスカッション

KEYWORD

- リカレント教育
- 県内でのIT雇用を増やす
- デジタル人材を増やす
- 新しいものを取り入れるよとする20%
- DXは現場が進める、マインドセット
- 結局は「人間」の部分が大重要
- DX=業務の見直し

RPA 秋田 ASSOCIATION

グラレコ by moka



※セミナーのグラフィックレコーダー、会場風景

「連絡先」

〒010-0865 秋田県秋田市手形新栄町7番47号

エイデイケイ富士システム内

akita.rpa@gmail.com

一般社団法人 秋田 RPA 協会

https://rpa-akita.jp/

事務局 伊嶋